

# ヤマハ爆勝17安打18得点

河合対ヤマハできょう決戦——。第70回都市対抗野球静岡地区2次予選は12日、浜松球場で2試合が行われた。ヤマハは初戦に続き猛打爆発。新人・辻竜太郎(23) 竜太郎(23)

## 都市対抗野球静岡地区2次予選

続アーチなど17安打で18点を叩き出し、関東自動車工業の粘りを封じた。同じく2ケタ得点で静岡硬式野球倶楽部を下した河合楽器ときょう13日、東京ドームを懸け、激突する。



ヤマハ・関自工V四回裏2死一 一塁。ヤマハ辻が越えに特大3ランを放つ

▽リーグ戦  
関東自動車工業(2敗) (浜松)  
000104040  
020032155X  
189

### 取られたら取る

取られたら取り返すしかない。2-1とされた四回裏、辻に第3打席が回ってくる。安田が敬遠気味に歩かされた後の初球を見逃さなかった。「インコースのストリート。たまたまでしょう。一内角や高めの球」

東工東自	9-18	ヤマハ	点	0000103100111
関自関	⑨	打	4400313201011	安
⑧	②	④	②	③
⑦	⑤	③	①	②
⑥	④	②	①	③
⑤	③	①	②	④
④	②	①	③	⑤
③	①	②	④	⑥
②	①	③	⑤	⑦
①	②	④	⑥	⑧
計	35	11	8	

ルをうまくひきつけて打つと、ライト最上段まで一直線。2試合で6安打5打点。チームリーダーとしての役割を早くも果たしている。「辻がいろいろ打線が組みやすい」と長田仁志監督

### 辻2試合連続アーチ

負師の顔に戻った。投手陣の9失点に開口一番「疲れませぬえ」と話した長田監督も打線の充実ぶりを遠路はるばる浜松入り。

美甘	打	安	点	10412300023
⑦	④	②	①	③
⑥	⑤	③	①	②
⑤	④	②	①	③
④	③	①	②	④
③	②	①	③	⑤
②	①	②	④	⑥
①	③	⑤	⑦	⑧
計	38	17	16	

1972年都市対抗のV戦士である父・哲也さん(50)の話になると、「(父子で都市対抗出場の)意識はないです」とまた勝利には十分な手こねを持っている。思えば5月の東北大会(仙台)では強豪相手に打ち勝つての準優勝。予想通り、河合との決戦となった。「7、8

### 田監督も打線の充実ぶ

田監督。ヤマハが攻撃野球を前面に押し出してドーム切符を取りにいく。(小沼 俊剛)

西二安	大	井	賣	4213050
⑧	②	④	②	③
⑦	⑤	③	①	②
⑥	④	②	①	③
⑤	③	①	②	④
④	②	①	③	⑤
③	①	②	④	⑥
②	①	③	⑤	⑦
①	②	④	⑥	⑧
計	5	1	0	

田監督。ヤマハが攻撃野球を前面に押し出してドーム切符を取りにいく。(小沼 俊剛)

### 田監督も打線の充実ぶ

田監督。ヤマハが攻撃野球を前面に押し出してドーム切符を取りにいく。(小沼 俊剛)

西二安	大	井	賣	4213050
⑧	②	④	②	③
⑦	⑤	③	①	②
⑥	④	②	①	③
⑤	③	①	②	④
④	②	①	③	⑤
③	①	②	④	⑥
②	①	③	⑤	⑦
①	②	④	⑥	⑧
計	5	1	0	